

サービス産業統計研究会（第5回）議事概要

1 日 時 平成22年 6月28日（月） 13:30～15:00

2 場 所 総務省第2庁舎6階特別会議室

3 出席者 委 員：廣松座長、引頭委員、高田委員、椿委員、平井委員代理（内閣府）、平野委員（経済産業省）

事務局：駒形統計調査部長、千野調査企画課長、高見統計調査研究官、松林経済統計課長、木下経済統計課調査官、岩佐経済基本構造統計課長

4 議 題

- ・ 年次調査の創設について

5 議事概要

事務局から、資料に基づき、サービス産業動向調査の年次調査創設の論点整理についての説明が行われた後、意見交換が行われた。主な意見は以下のとおり。

- ・ 地域別表章は検討してほしい。その際、特定のいくつかの分野は産業中分類で結果表章してほしい。
- ・ 経費総額だけでは、SNA推計に活用しづらい。SNA推計の精度向上のために、燃料費や修繕費等の把握を検討してほしい。
- ・ 付加価値の把握に当たっては、サービス産業のコスト構造が不明であるため、試験調査が必要になるのではないか。
- ・ サービス業の改廃を把握することは非常に難しいと思われるが、事業所母集団データベースの整備状況を踏まえ、今後更に検討していく必要がある。
- ・ 複数種類の事業を行っている事業所や企業の産業を主業により格付けし、それを結果表章に用いることは、工業統計調査においても同様であり、やむを得ない。